

風工学研究論文集 投稿要領

第29回風工学シンポジウム運営委員会

1. 対象

風工学に関する気象・環境・土木・建築・電気などの各分野における研究成果、技術成果を対象とする。

2. 課題

課題は以下のとおりとする。

A : 風の性質	F : 風荷重
B : 風環境	G : 応答および制御
C : 風力エネルギー	H : 実験・解析・観測法
D : 風災害	I : その他風工学に関するもの
E : 基本形状の空力特性	

3. 応募論文原稿

- 1) 様式は「8.原稿の作成」の要領による。ページ数は6~10ページとする。
- 2) 英文での投稿も可とする。
- 3) 第29回風工学シンポジウム HP (<https://kazekosympo.com/>) からのPDFファイルによる電子投稿とする。
- 4) 投稿時には、原稿に含まれる書誌事項（和文題目、英文題目、和文著者名・所属、英文著者名・所属、英文要旨、英文キーワードなど）に加えて、和文要旨（最大300文字）、和文キーワードを投稿フォームに入力する。ただし、英文原稿の場合には和文の項目は不要とし、和文の入力欄に英文を入力することで代替できる。
- 5) 登載が認められた場合には、所定の登載料を負担する。
- 6) 発表は口頭により、風工学シンポジウム講演梗概集に投稿されたものも含めて1人1件に限る。ただし、発表者が他の論文の共著者になることは可能である。

4. 著作権等について

- 1) 当該論文の著作権は、登載決定と同時に風工学シンポジウム運営委員会に委譲される。
- 2) 編集出版権及び風工学シンポジウム運営委員会に委譲された著作権は、日本風工学会が管理する。

5. 商業的意図のある記載

応募論文原稿については、商品名等をみだりに用いて商業的意図のある記載とならないように配慮すること。明白な商業的意図があると判断される場合は運営委員会が登載を拒否することがある。

6. 図や文献の引用

図や文献の引用にあたっては適切な方法で行うこととし、その引用に対する責任は著者が負うこととする。図や文献の引用が不適切であると判断される場合は運営委員会が登載を拒否することがある。

7. 査読

応募論文については2名の査読者によるフルペーパー査読を行い、2名が「可」の場合に論文が採択される。ただし、査読者の採否の判定が分かれた場合には3人目の査読者による査読を行い、2名が「可」と判定した場合に採択される。「再査読」の場合には、「再査読」と判定した査読者により再査読が行われる。再査読の結果も合わせて、2名

が「可」と判定した場合には採択される。再査読の結果、1名が否とした場合は、査読委員会にて審議のうえ判定する。詳細は「風工学研究論文集 査読要領」による。

論文の採否の判定基準は査読付きの共催学協会論文集と同程度とする。なお、次のような場合は否と判定される。

- ① 内容の質が上記のレベルに達していない場合
- ② 内容が理解困難であるほど表現が拙劣な場合
- ③ 内容が風工学の対象とする範囲から著しく逸脱している場合
- ④ 同じ内容の論文がすでに他誌に発表されている場合
- ⑤ 原稿が論文体裁見本と著しく異なる場合や、規程ページ数を逸脱している場合
- ⑥ 実験条件や結果の説明等が不十分で、完結した論文となっていない場合
- ⑦ 明白な商業的意図がある場合
- ⑧ 図や文献の引用が不適切である場合
- ⑨ その他、査読委員会で不適切と判断された場合

採択された論文は、必要な修正がなされたとき論文集に登載する。登載の可否の最終的な判断は運営委員会が行う。

8. 原稿の作成

- 1) 原稿は、論文体裁見本を参考のうえ作成する。
- 2) ページの書式は、A4用紙に上下それぞれ20mm、左右それぞれ15mmのマージンを取り、総幅48文字の1段、42行とする。用いる文字サイズ、フォントは、指定のない限り10.5ポイント、明朝体あるいはTimes New Romanを標準とする。ただし日本語のタイトルと章見出しへゴシックとする。
- 3) 論文第1ページは、必ず下記の書式で論文体裁見本のように作成する。
 - ① 論文題目和文（ゴシック体、14ポイント）及び英文（ただし、英文原稿の場合には和文題目は必要ない）
 - ② 著者氏名（和文とローマ字で併記する。ただし、英文原稿の場合にはローマ字のみでよい）
 - ③ 英文要旨（約60文字×12行を標準とする）
 - ④ 著者所属（下段に境界線を引き、記入する）
- 4) 最終ページは、参考文献で終わるものとし、補遺、記号表等を必要とするときは参考文献の前におく。

9. 提出書類及び提出締切

1) 提出書類

原稿は電子ファイル（PDF）により提出期限までに第29回風工学シンポジウムのHPから投稿する。投稿先のURLは下記のとおりである。

<https://kazekosympo.com/>

2) 論文投稿期間

2026年4月20日（月）～5月25日（月）12:00

締切後は投稿できない。また、投稿に際しては事前にアカウント作成が必要となり、アカウント作成期間を「2025年4月13日（月）～5月18日（月）12:00」で設ける。システムの都合上、アカウント登録に最大1週間程度時間がかかる場合があるため、余裕をもって事前にアカウント作成の上、投稿する必要がある。

10. 査読結果の通知及び論文集の配布

- 1) 2026年8月上旬に査読結果を通知する。
- 2) 投稿者は査読意見を参考にして原稿を修正し、2026年8月24日（月）12:00までに第29回風工学シンポジウムのHPから修正原稿を投稿する。
- 3) 査読意見に基づく修正が不十分あるいは不適切と判断される場合は、運営委員会にお

いて登載を拒否することがある。

- 4)論文集は2026年11月下旬に第29回風工学シンポジウムのHP内にアップロードし、シンポジウム参加者に配布する。

11. 論文集の登載

投稿された原稿はシンポジウム終了後にJ-STAGEに登載する。なお、論文集の印刷は行わない。

12. 問合せ先

第29回風工学シンポジウム運営委員会 幹事 王嘉奇（横浜国立大学都市イノベーション研究院）

Email: kazekosympo29@jawe.jp